



星が丘中学校だより

第6号
令和6年9月27日
発行責任者 小倉克則



令和6年度スローガン 「達成感を味わおう」

上記QRコードより、「星が丘中学校」ホームページもご覧ください。

小中合同あいさつ運動

12日(木)、今年度2回目の小中合同あいさつ運動を行いました。

この運動は、生活委員会の生徒が、戸祭小、昭和小、上戸祭小にそれぞれ出向き、代表の小学生と一緒に、登校してくる児童に向けてあいさつするものです。はじめは、何となくよそよそしかった子供たちですが、時間が経つにつれてお互いに慣れ、最後は昇降口のあちこちで、明るいあいさつが交わされていました。

あいさつは、相手を気遣う言葉で、人とのコミュニケーションを図るためのきっかけになるものです。

「おはよう」は、「お早くからお疲れ様でございます」、「こんにちは」は、「今日(こんにち)はご機嫌いかがですか」が語源だそうです。日本では、このねぎらいの言葉をきっかけに、会話が始まったわけです。

つまり、あいさつには、「今日も元気ですか」とか「あなたに会えてよかったです」とか「私はあなたとお話したいです」とか「これから仲良くしていきましょう」などという、人間関係を豊かにするための色々な意味が込められています。

今後も、学校内はもちろん、地域の方に対しても、時と場に応じたあいさつを心掛け、星が丘中学校からあいさつの大切さを発信していけるようにしていきます。



いじめゼロ集会

17日(火)の生徒会集会は、いじめゼロ集会を行いました。集会では、各クラス代表による「いじめ根絶に関する標語」の発表、生活委員による「いじめに立ち向かおう」の朗読、生徒全員での「うつのみやいじめゼロ宣言」の唱和を行い、本校生徒全員でいじめ根絶に向け、共通理解を図りました。私からは、

言葉には、絶大な力がある。「キモイ」とか「ウザイ」などという相手を攻撃するような言葉ではなく、「勇氣」や「元氣」、「優しさ」や「温かさ」を伝えられる言葉を発していけるようにしてほしい。例えば、「さしすせそ」の言葉を意識的に使うといい。

「さ」は「さすが」とか「最高」、「し」は「しびれる」とか「新鮮だね」、「す」は「素晴らしい」とか「素敵だね」、「せ」は「センスいいね」「誠実だね」、「そ」は「その通り」「そうだね」など、こんな言葉を使ってほしい。

という話をしました。この集会をきっかけに、日頃の自分自身の言動、行動を振り返ってほしいと思います。

なお、各クラスの「いじめ根絶に関する標語」は次の通りです。

組	1年生	2年生	3年生
1	一人一人の無意識が 心に突き刺す凶器に変わる	誰かが笑っている時 誰かが傷ついている	要チェック! あなたはほんとうに笑えてる?
2	見える傷も見えない心も 気づいた君が行動へ	「優しさ」は人のため 「いじめ」は何のため?	友達を 傷つけた人 許さんぞ
3	仲間の先には未来がある いじめの先には何も無い	いじめはね やたら壊れる友の心 それだけ強い強力な武器	その行動 一度立ち止まって 考えよう
4	みんなで 心の手をつなげばさみしさ0% うれしさ100%	いじめって 相手が嫌だと思ったらダメなんだよ	気づこうよ 笑顔の仮面の下の顔
5	やめようよ あなたの勇氣 友救う	嫌がる行為をしない世へ 言動 行動 責任もって	「いじめゼロ」 標語だけでなく実現へ
6	いじめゼロ 意識で始める第一歩	嫌なこと 一人で悩まず たすけあい	カッコ悪い 誰が得する? その行動
7	あの心 笑ってますか?	全員が 考えなければならぬ 言葉だけでなく 行動を	「認め合う」とても小さなことだけど いじめゼロへの大きな一歩

プレハブ校舎がなくなりました。

長寿命化工事中に使用していたプレハブ校舎の解体工事が進み、土台の部分を残し、ほぼなくなりました。校長室からの視界も開け、県庁や東武デパートなどが見えるようになり、改めて、星が丘中が宇都宮市の真ん中にあることを実感しています。10月中には、土台の撤去も完了し、校庭も元通りの姿に戻る予定です。体育の授業や部活動で、生徒たちが校庭を思いきり走り回る様子を見るのが、今から楽しみです。



新人宇河地区大会

新チームになっての初めての公式戦である新人宇河地区大会が、23日までに行われました。本校の生徒たちも、これまでの練習の成果を思う存分発揮し、多くの競技で県大会出場を果たすなど大活躍でした。なお、バドミントンは28、29日に行われますので、その結果は10月号でお知らせします。

- 水泳男子 総合優勝
 - 400mフリーリレー 第1位 (県大会出場)
 - 400mメドレーリレー 第2位 (県大会出場)
 - 200m自由形 第3位 渡邊葵介 (県大会出場)
 - 400m自由形 第2位 渡邊葵介 (県大会出場)
 - 100m バタフライ 第2位 工藤蒼大 (県大会出場)
 - 200m バタフライ 第1位 工藤蒼大 (県大会出場)
- 水泳女子 総合第3位
 - 400mフリーリレー 第1位 (県大会出場)
 - 100m背泳ぎ 第3位 赤山瑛南 (県大会出場)
 - 200m背泳ぎ 第2位 赤山瑛南 (県大会出場)
 - 200m平泳ぎ 第3位 寺崎美羽弥 (県大会出場)
 - 100mバタフライ 第3位 中沢響姫 (県大会出場)
 - 200mバタフライ 第2位 中沢響姫 (県大会出場)
- サッカー 2回戦惜敗
- 剣道男子 団体 2回戦惜敗
 - 個人 第3位 齋藤優輝 (県大会出場)
- 剣道女子 団体 ベスト8 (県大会出場)
 - 個人 ベスト16 坂本光優 (県大会出場)
- 弓道男子 団体 予選惜敗
 - 個人 8射3中 柴田晃太郎 (県大会出場)
 - 8射3中 中島研斗 (県大会出場)
- 弓道女子 団体 第3位 (県大会出場)
 - 個人 8射3中 田崎雫 (県大会出場)
 - 8射3中 五嶋美皐 (県大会出場)
- バレーボール男子 準優勝 (県大会出場)
- バレーボール女子 予選リーグ惜敗
- 卓球男子 団体 予選リーグ惜敗
 - 個人 シングルス ベスト8 沼尾心裕 (県大会出場)
 - シングルス ベスト32 高野夏向 (県大会出場)
- 卓球女子 団体 決勝T1回戦惜敗
 - 個人 シングルス 準優勝 安江湖雪 (県大会出場)
 - シングルス ベスト8 金子柚璃 (県大会出場)
- 野球 第3位
- ソフトテニス男子 団体 1回戦惜敗
- ソフトテニス女子 団体 1回戦惜敗
- バスケットボール男子 準優勝 (県大会出場)
- バスケットボール女子 1回戦惜敗

【クラブで参加】

- 陸上男子 800m 第1位 黒柳絢斗 (県大会出場)
- 1500m 第1位 黒柳絢斗 (県大会出場)
- 柔道男子 個人 50kg級 優勝 佐藤龍義 (県大会出場)



10月の主な行事予定

1日(火) QUアンケート(1年)	18日(金) 県新人体育大会(～20日)
3日(木) おにぎりの日	23日(水) 専門委員会
4日(金) 高校入試説明会(3年)	24日(木) 学習発表会
8日(火) 保護者会(1年)	28日(月) 三者懇談・教育相談(～11月8日)
9日(水) 登校指導A, あいさつ運動B, 専門委員会・中央委員会	県学校音楽祭中央祭(合唱)
11日(金) 1学期終業式	29日(火) // (合奏)
12日(土) 学期間休業(～16日)	30日(水) 冒険活動教室(1年)(～11月1日)
17日(木) 2学期始業式, 実力テスト④(3年)	31日(木) 保護者会(2年)